

代表者名	深谷 政光	所管部課名	産業経済労働部観光課
所在地	男鹿市戸賀塩浜字壺ヶ沢93番地先	設立年月日	平成15年4月16日

【沿革及び県の出資理由】

魚などとの触れ合いを通じた学習の機会を提供し、県民の自然保護及び地球環境保全についての理解を深めるとともに、秋田県の観光振興を図ることを目的に県等の出資により設立された。

【出資者】(18年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	51,000	51.0
男鹿市	1	31,000	31.0
民間	5	18,000	18.0
計	7	100,000	100.0

【事業】

主たる業務

秋田県立男鹿水族館の管理運営

事業実績

(千人)

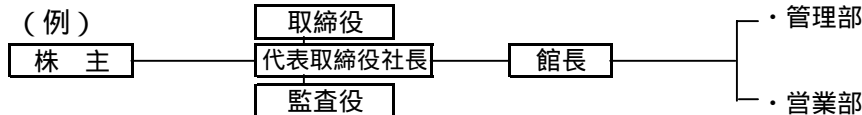
事業名等	15年度	16年度	17年度
入館者数		385	346

17年度事業概要及び18年度事業計画・目標

17年度来館者は6月からホッキョクグマ効果もあり予算をほぼクリアできた。オープン効果の大きい初年度と比較すると10%である。企画展示室を使用した企画展の他にホッキョクグマの豪太の鮭捕獲大作戦やなまはげダイバーが大変好評で集客につながった。18年度はホッキョクグマ舎に人工造雪機を設置し元気な豪太をPRし、イベントも増強する。セールスマネージャーを嘱託で採用し学校団体をはじめとする団体セールス・教育普及に力を入れる。JR男鹿・羽立駅からは無料直行バスを運行し、特に冬期の来館者増を図る。また、冬期に新コーナー設置を目指し10月までに構想を固める。全国水族館の例では開館後5年で来館者が半分以下になるが、目標は高目の313,700人に設定した。

【組織】

運営機構



役員数

(人)

	取締役	監査役
常勤	1	
内、県退職者		
非常勤	4	1
内、県退職者		
内、県職員	2	
計	5	1
内、県関係者	2	0

職員数

(人)

	人数	備考
正職員	19	
内、県退職者	1	平均年齢 27歳
出向職員	1	
内、県職員		
臨時・嘱託	9	正職員 平均勤続年数 3年
内、県退職者		
計	29	
内、県関係者	1	

【財務】

損益状況(17年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	578,383
受託事業収入	54,881
補助金収入	
自主事業収入	520,679
運用益収入	
その他	2,823
経常支出 B	539,636
人件費	130,367
その他	409,269
経常損益 C = A - B	38,747
経常外支出	
諸税	11,662
当期損益	27,085

財務状況(17年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	183,461	84.4
固定資産等	33,928	15.6
資産計	217,389	100.0
流動負債	45,216	20.8
短期借入金		0.0
固定負債	0	0.0
長期借入金		0.0
引当金等	0	0.0
負債計	45,216	20.8
資本金	100,000	46.0
剰余金	72,173	33.2
資本計	172,173	79.2
負債・資本計	217,389	100.0

(百万円)	
県の損失補償額	県の債務保証額

(千円、%)		
退職給与引当状況	要支給額	引当額
		引当率

【県の財政支出】

(千円)

	15年度	16年度	17年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費		43,071	54,881	水族館を管理するに当たり人件費、宣伝広告費、展示生物費等を支出
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	15年度	16年度	17年度	15-16増減	16-17増減
健全性	自己資本比率	%	95.14	62.64	79.20	32.51	16.56
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	2,003.59	240.30	405.74	1,763.29	165.44
収益性	剰余金（欠損金）	千円	26,889	45,087	72,173	71,976	27,086
	経常利益率	%	564.50	20.50	6.70	585.00	13.80
	総資本利益率	%	34.75	50.76	17.82	85.50	32.93
発展性	経常収入額	千円	4,730	573,583	578,383	568,853	4,800
効率性	総資本回転率		0.06	2.48	2.66	2.41	0.18
	職員1人当たり経常収入	千円	676	15,502	19,944	14,827	4,442
	人件費比率	%	410.85	15.49	22.54	395.35	7.05

2 経営目標の達成状況

経営目標			15年度	16年度	17年度	18年度
経営改善指標	当期利益（千円）	目標		2,777	16,507	21,580
		実績		71,977	27,086	
事業成果指標	売上高人件費率（%）	目標		32.0	29.0	29
		実績		16.7	24.2	
事業成果指標	入館者数（千人）	目標		240	350	280
		実績		385	346	
事業成果指標	売上高（千円）	目標		243,017	292,250	232,400
		実績		530,730	575,560	
顧客満足度指数		目標		-	-	70
		実績		-	-	59

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

17年度はアザラシの繁殖成功により4月から赤ちゃんアザラシのPR、6月からはホッキョクグマ登場で来館者数をある程度確保できた。展示やイベントを段階的に充実させているので顧客満足度は少しずつアップしているが、大型生物などインパクトのある展示生物が少ないため、更なる内容の魅力アップが必要である。このような状況から、17年度の予算はほぼクリアしているものの18年度予算クリアは厳しい状況である。展示内容の充実・イベント強化と積極セールス・宣伝広報により利用者を確保していく。単価は低いが学校遠足・教育利用に力を入れ、入館者数確保と教育普及に貢献する。

4 総合評価

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容